

# ポスターセッション抄録用紙

(団体名： 豊島区歯科医師会 )

## 「大規模テロ災害対処訓練」に参加して

中山行雄<sup>1)</sup>・郷家嘉一<sup>1)</sup>・岡野裕之<sup>1)</sup>・谷津 悟<sup>1)</sup>・林 健博<sup>1)</sup>・寺内庸泰<sup>1)</sup>  
中島陽州<sup>1)</sup>・小澤政陽<sup>1)</sup>・成田典秀<sup>1)</sup>・都築民幸<sup>2)</sup>・小室歳信<sup>3)</sup>・水口 清<sup>4)</sup>  
<sup>1)</sup>豊島区警察歯科医会, <sup>2)</sup>日本歯科大学生命歯学部歯科法医学センター  
<sup>3)</sup>日本大学歯学部法医学教室, <sup>4)</sup>東京歯科大学法歯学講座

### キーワード：豊島区警察歯科医会，大規模テロ災害対処訓練，身元確認

豊島区警察歯科医会は発足以降 3 年間、所轄 3 警察署との研修会を繰り返すことにより信頼関係を構築してきた。平成 20 年 7 月開催の北海道・洞爺湖サミットを見据え、警視庁は切迫性の高いテロへの対応を課題とし、池袋駅ターミナル安全対策連絡会議メンバーと防災関係機関による「大規模テロ災害対処訓練」を行った。本会はこの訓練に参加したので報告する。

【実施日時】平成 19 年 11 月 5 日(月)午前 11 時～午後 1 時。

【参加者】警察・消防・豊島区民ボランティア・豊島区警察歯科医会・鉄道・百貨店・大型店舗等から総計 550 名、また警備態勢等：甲号現場警備本部(池袋 30 号内)幕 署長以下 39 名が参加した。

【訓練想定】11 月 5 日(月)午前 11 時 00 分頃、東京メトロ新線小竹向原駅を発車し池袋駅ホームに到着した A1098S 電車の 8 輦目 No.5 ドア付近の床に置かれていた不審物から化学剤が漏れ、負傷者が多数発生した。

【訓練概要】1. 東京メトロ新線池袋駅対処訓練： 通報・連絡(東京メトロ：同駅員から同駅に所在する鉄道、百貨店、店舗等に事案発生を報告) 現地対策本部設置・運営(東京メトロ)、旅客の救出・救護・避難誘導(東京メトロ・関係機関：各警備担当者による無線連絡、避難誘導、救出)、 負傷者応急処置(東京メトロ・消防等関係機関) トリアージ訓練・死体検案(消防、警察、警察歯科医会等関係機関) 証拠物検知・採取(警察)、 除染(関係機関) 2. 池袋駅ターミナルメンバー対処訓練： 通報・連絡に基づく警備担当者の無線・広報、 西口公園への避難・誘導、 西口公園医療テント展張。

3 日前の訓練参加要請にも関わらず、15 名の本会協力医が災害時の緊急医療防災着、ヘルメット、警視庁許可の腕章を着用し、 東京池袋メトロ新線池袋駅改札口付近の遺体収容場所に参集、 関係機関との作業の確認、 関係資器材・書類の確認、 歯科的個人識別(遺体番号に則り死後口腔内記録の採取と整理)を行った。

本会発足以来、研修、訓練を行ってきたが、平時の身元確認作業とは異なる災害現場での訓練に戸惑いを覚えた。今回の訓練より得た経験から、実際の災害時において多数死体が発生した際にも機能する組織の構築を行う必要性が感じられた。今後も合同訓練へのさらなる積極的参加に加えて、地元豊島区大塚の東京都監察医務院や医師会も含めた関係機関との密なる連携を構築することが重要であると考えます。

# 「大規模テロ災害対処実動訓練」に参加して

営業時間内の東京地下鉄新線を使っての、警視庁・東京消防庁防災関連機関等合同による初の対NBCテロ想定合同訓練参加報告

中山行雄<sup>1)</sup>・郷家嘉一<sup>1)</sup>・岡野裕之<sup>1)</sup>・谷津 悟<sup>1)</sup>・林 健博<sup>1)</sup>  
寺内庸泰<sup>1)</sup>・中島陽州<sup>1)</sup>・小澤政陽<sup>1)</sup>・成田典秀<sup>1)</sup>・都築民幸<sup>2)</sup>  
小室歳信<sup>3)</sup>・水口 清<sup>4)</sup>

- 1) 豊島区警察歯科医会, 2) 日本歯科大学生命歯学部歯科法医学センター  
3) 日本大学歯学部法医学教室, 4) 東京歯科大学法歯学講座

## 【諸言】

豊島区警察歯科医会は平成17年3月発足から3年半を迎える。発足時より身元不明者及び大小規模災害を想定した区役所・所轄3警察署（池袋・大塚・巣鴨署）・本会による合同訓練研修会・模擬訓練を年1回の割合で開催し、研鑽を積むとともに信頼関係を構築してきた。

今回は上記、有事訓練とは異なり、平成20年7月に開催された主要国首脳会議（北海道洞爺湖サミット）に向け、東京メトロ（池袋駅ターミナル安全対策連絡会議メンバー）と警視庁、東京消防庁等防災関係機関とともに、NBC（核・生物・化学兵器等）テロを想定（車両内にサリンが散布された）とした大規模テロ災害対処実動訓練に参加要請があった。営業時間内の地下鉄ホームを使ってのテロ対策訓練は初である。

ここに合同訓練の概要とその成果・反省点について報告する。

## 【大規模テロ災害対処実動訓練参加者】

平成19年11月5日(月)午前11時より、警察・消防・豊島ボランティア・豊島区警察歯科医会・鉄道・百貨店・大型店舗等から総計550名、警備態勢等：甲号現場警備本部(池袋30号内)幕 孝信署長以下39名が参加して行われた。

現地対策本部・関係機関(警察・消防)本部・除染箇所等の配置は、[図-1](#) 参照

## 【訓練想定】

- 1．11月5日(月)午前11時00分頃、東京メトロ新線小竹向原駅を発車し池袋駅ホームに到着したA1098S電車の8輻目No.5ドア付近の床に置かれていた不審物から化学剤(サリン)が漏れ、負傷者が多数発生した。
- 2．東京メトロ新線駅員から池袋駅に所在する鉄道百貨店、店舗等に、事案発生の一報が入り、それぞれ警備担当者による、無線、避難誘導、救出訓練を実施する。

## 【訓練概要】

### 1 . 東京メトロ新線池袋駅対処訓練

通報・連絡（東京メトロ：同駅員から同駅に所在する鉄道、百貨店、店舗等に事案発生を報告）

現地対策本部設置・運営訓練（東京メトロ）

旅客の救出・救護・避難誘導訓練（東京メトロ・関係機関：各警備担当者による無線連絡、避難誘導、救出）

負傷者応急処置（東京メトロ・消防等関係機関）

トリアージ訓練・死体検案（消防、警察、警察歯科医会等関係機関）

証拠物検知・採取（警察）

除染（関係機関）

### 2 . 池袋駅ターミナルメンバー対処訓練

通報・連絡に基づく警備担当者の無線・広報（各鉄道、店舗等）

西口公園への避難・誘導（各鉄道、店舗等）

西口公園医療テント展張（豊島区役所、池袋保健所等）

# 大規模テロ災害対処実動訓練タイムスケジュール

## 11・5 タイムテーブル・任務等

### タイムテーブル

#### メトロ実動訓練関係

- 9:00 招集 第1会議
- 9:30 現着 任務別現着
- 10:00 リハーサル メトロ・西口公園
- 10:40 メトロ要員集合 メトロ地下1F
- 10:50 署長へ開始報告 署員・公機捜・機動隊等
- 11:00 メトロ訓練開始 警備課長指揮
- 11:40-50 メトロ訓練終了 署長へ終了報告後西口へ

#### 西口公園展示等訓練

- 11:50ころ 西口受付開始、ブース見学 豊島区受付員
- 11:55ころ 東武鉄道救護訓練開始 東武デパート、署員等
- 12:05ころ 東武鉄道西口公園へ誘導 担架2名を先頭に誘導  
\*見学終了前に査閲台、マイクセット プラカード準備
- 12:25ころ 署長挨拶、豊島区課長挨拶 司会課長
- 12:30ころ 署長へ終了報告 撤収作業

### 任務等

全般指揮/課長 西口公園/三浦課長  
報道/谷仲部長  
現本/川崎部長

#### メトロ訓練

- ・地域4係 先着PC報告 無線訓練
- ・地域1係 緑川課長 課長伝令と現地対策  
本部長要員
- 鈴木部長以下4名 課長と実動訓練
- 小松班長 死体検案要員
- ・捜査 宮下代理以下 死体検案

#### 西口公園

- ・地域1係 関係長4名 東武鉄道訓練  
中西主任 番や町会員誘導  
箕輪班長 突発要員
- ・交通課 橋本係長以下 部隊整理誘導と  
受付直近整理

#### その他

プラカード整理 地域1係、私服員でプラカード  
報道 13社 自由取材  
動作を機敏に、声を大きく  
雨天時 芸術劇場で署長スピーチ

**お知らせ**

平成19年10月29日(月)・11月5日(月)に、有楽町線新線池袋駅構内(車内・コンコース)に於いて、池袋消防署・池袋警察署との合同**異常時想定訓練**を実施いたします。

訓練中は大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご協力お願いいたします。

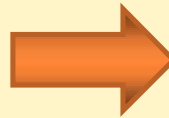
訓練実施時間 11時00分～13時00分まで

駅長

東京メトロ

# 1. 東京メトロ新線池袋駅対処訓練

池袋駅地下1階・遺体検案所前に  
集合した豊島区警察歯科医会会員 10:40



テロ災害訓練開始 10:50



豊島区警察歯科医会  
出動着

東京消防庁  
劇毒物防護服

警視庁機動隊のNBC  
生化学防護服

東京消防庁  
陽圧防護服



感染車両入構  
11:01



受傷者の搬出



トリアージ

東京メトロ改札口 11:55

感染の有無  
の確認と前処置



【選別】

軽・中症者

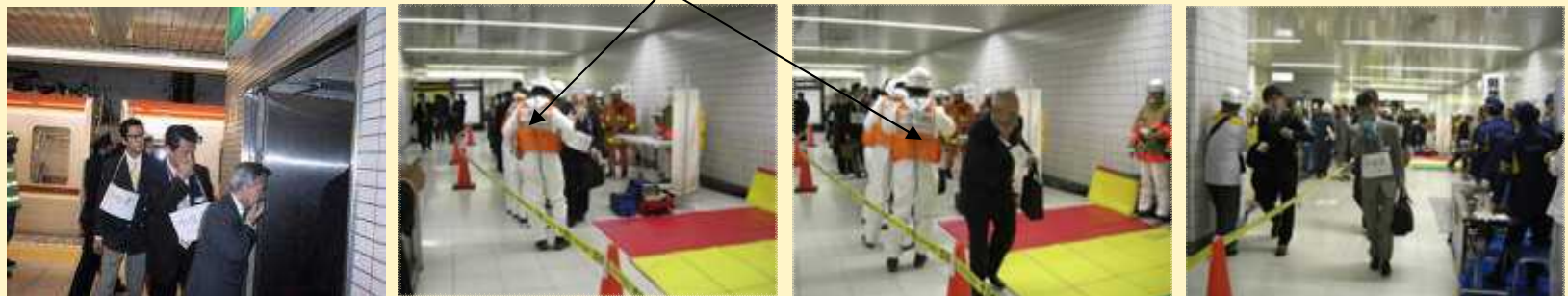
重症者

死亡者



消防団 タイベック

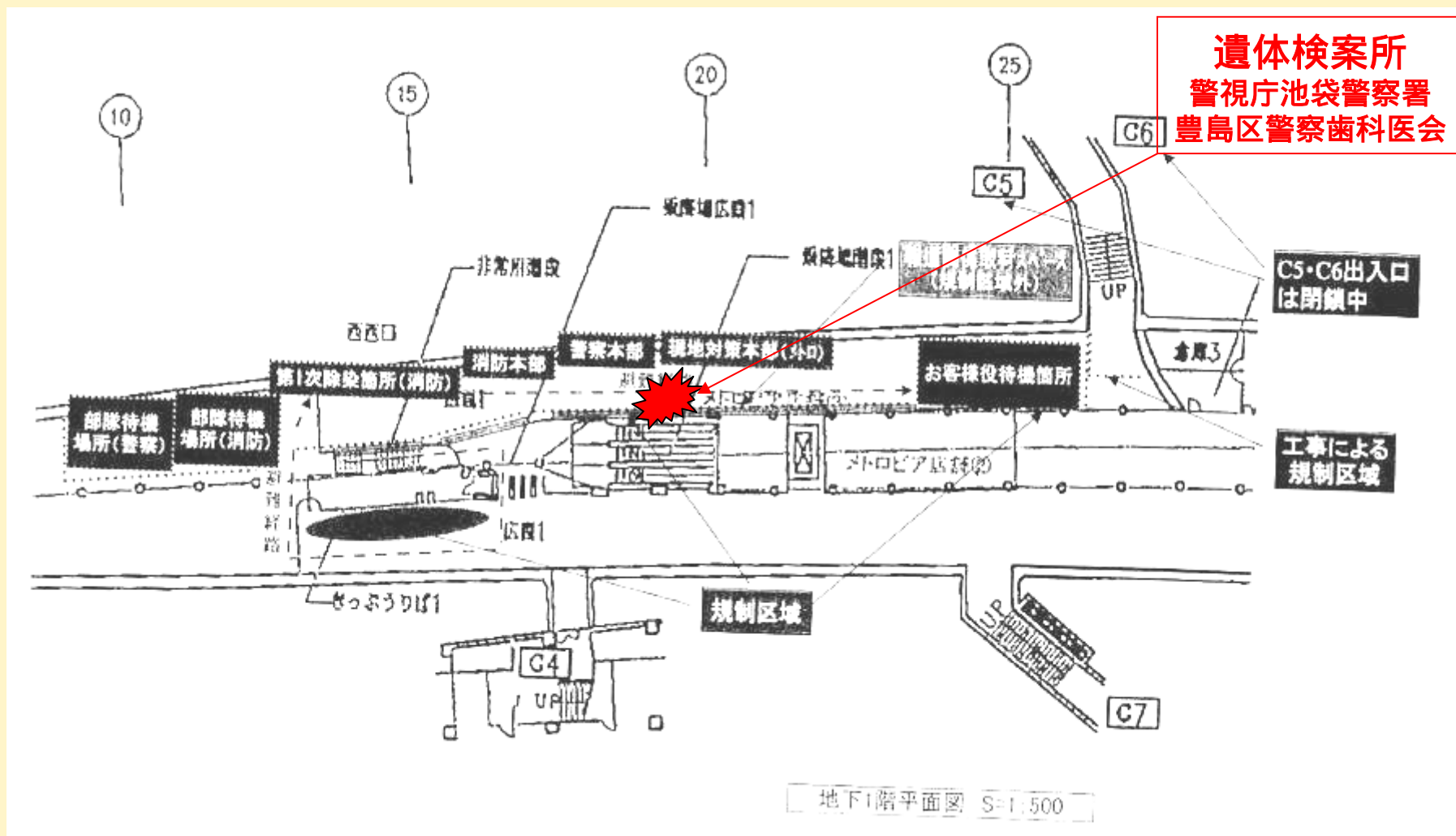
軽・中症者の誘導



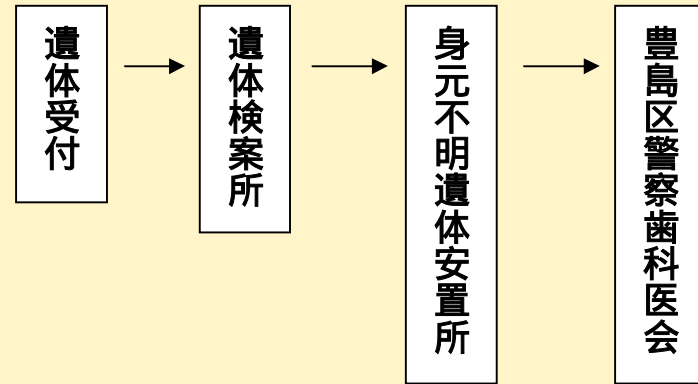


# 【図-1 新線池袋駅地下1階】

【現地対策本部関係機関（警察・消防・豊島区警察歯科医会）本部・除染箇所等訓練配置】



# 【遺体の搬入と検視・検案】



消防団 タイベック



遺体検案所

遺体検案所

遺体受付



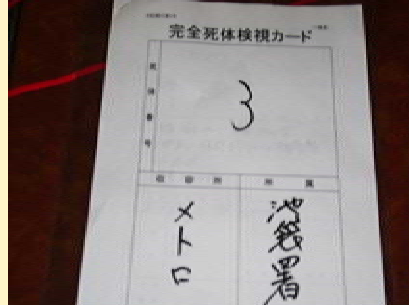
遺体の受付と受付票作成



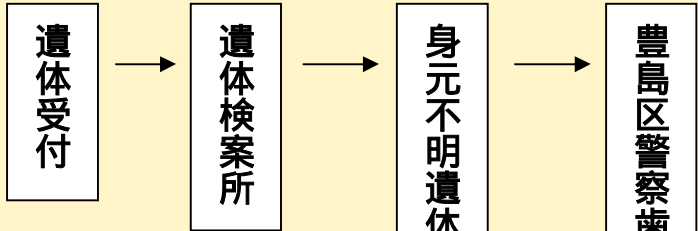
別記様式4号・1枚目・完全死体検視カード



別記様式第4号・2枚目・発見状況用紙



# 豊島区警察歯科医会活動開始 11:20



完全死体検視一覧表

| 検視所 |      | 管轄署 |     |
|-----|------|-----|-----|
| 1   | 身元不明 | 豊島区 | 豊島区 |
| 2   | 身元不明 | 豊島区 | 豊島区 |
| 3   | 身元不明 | 豊島区 | 豊島区 |
| 4   | 身元不明 | 豊島区 | 豊島区 |
| 5   | 身元不明 | 豊島区 | 豊島区 |
| 6   | 身元不明 | 豊島区 | 豊島区 |
| 7   | 身元不明 | 豊島区 | 豊島区 |
| 8   | 身元不明 | 豊島区 | 豊島区 |
| 9   | 身元不明 | 豊島区 | 豊島区 |
| 10  | 身元不明 | 豊島区 | 豊島区 |

検査開始・合掌



歯科所見採取・死後歯科記録用紙への記載



X線撮影



様式4号・1枚目  
完全死体検視カード

完全死体検視カード

|                            |   |   |
|----------------------------|---|---|
| 死<br>体<br>検<br>視<br>場<br>所 | } |   |
| 検<br>査<br>所                | × | 着 |
| 検<br>査<br>日                | × | 着 |

様式第4号・2枚目  
発見状況票

発見状況票

|             |                      |     |            |
|-------------|----------------------|-----|------------|
| 日時          | 19年1月5日 朝・夜 11時34分ごろ |     |            |
| 場所          | 車道下                  |     |            |
| 状況          | 車道下                  |     |            |
| 性別          | 不明                   | 年齢  | 不明         |
| 身長          | 160cm, 片猪也心型         |     |            |
| 体特徴         | ×かみ, 腰部約5cmの斬痕       |     |            |
| 所持品         | 腕時計<br>現金2,000円      |     |            |
| 検<br>査<br>日 | 指紋                   | 足跡  | 血          |
| 取           | ①・未                  | ①・未 | ①・未        |
| 検<br>査<br>者 | 検査医                  |     |            |
| 身元確認の有無     | 有                    | 無   | 無          |
|             | 職名                   | 氏名  | 続柄         |
|             |                      |     | 年月日生(歳)男・女 |

## 豊島区警察歯科 医会の防災着

## 簡易防護服タイベック (次回のNBC訓練には支給希望)



タイベックは、粉じん（乾燥粒子）および液体化学物質（スプレー）に対して使用する。

熱および火炎には使用不可。

静電気防護性能あり。

タイベックは軽く着心地・運動性には優れている代わりに暑い。

着脱性は良い。

顔・手・足の露出があり、あくまで簡易防災着である。

## 【災害現場での身元不明遺体の取扱と注意事項】

### 身元確認班（歯科医師班）の活動内容

- 1．身元確認に必要な器材を準備する。
- 2．身元確認班（歯科医師班）は、1班につき歯科医師3名編成で行う。
- 3．ゴム手袋の着用、器材へのカバー装着等、感染防止に留意し、検査を行う。
- 4．ご遺体への敬意およびご遺族の心情への配慮を常に念頭におき、合掌より作業を開始する。
- 5．遺体番号・完全死体検視カード（様式4号・1枚目）・発見状況票（様式4号・2枚目）・ご遺体の確認を指示する。
- 6．口腔内写真・歯科所見採取・死後歯科記録の作成（ダブルチェックの徹底）・X線写真撮影を行う。
- 7．検査資料を確認した後、ご遺体を身元不明遺体安置所へ引き渡す。

## 2 . 池袋駅ターミナルメンバー対処訓練 11:50

テロ災害通報・・連絡に基づく無線・広報活動及び西口公園への避難誘導・医療テント内処理活動

東京メトロ改札口 11:55

メトロポリタンプラザ内



メトロポリタンプラザ外 12:05



西口公園

感染対策用テント

NTT衛星携帯電話



訓練終了 12:25



署長へ終了報告、講評 12:30



高野豊島区長講評





## 【まとめ】

### 1．豊島区警察歯科医会側の訓練参加後の報告と反省点

- ( 1 ) 今回の実動訓練はNBC（核・生物・化学兵器等）テロを想定（軌道車輞内にサリンが散布された）とした参加要請であったが、本会会員自身の感染防御体制に問題がなかったのか疑問である。訓練スケジュール上、NBCテロ検地作業結果が判明していない時期に、身元不明遺体の歯科所見採取を設定した事に疑問を呈する。また、参加に際しては、**タイベック**（3M社4560、簡易化学防護服）の配布と使用方法の教示を訓練の一環としてほしかった。
- ( 2 ) NBCテロに対する国家レベルの教育プログラムの作成と同時に、本会会員の左記講習会開催参加の必要性を強く感じた。
- ( 3 ) 本会は、これまでに行政機関・警察等関係機関との連携模擬訓練を行い、現在災害マニュアルを作成中である。完成後も指揮系統の災害時の破綻も考えると、一人一人の十分なトレーニング・教育による実質的な質向上（自主行動可能な人材育成）が急務であると考えます。
- ( 4 ) 今回、参加要請が3日前(土日をはさんで)であったにも関わらず15名の協力医が参加したことは、訓練の重要性に対する認識の高さを感じた。

- ( 5 ) 初動措置・連携・危機管理意識の重要性を感じた。
- ( 6 ) 今後、東京都監察医務院からの参加の必要性を強く感じた。
- ( 7 ) トリアージ訓練が念頭にある以上、医師会会員の参加の必要性を強く感じた。

## 2 . 警察側の訓練参加後の報告と反省点

- ( 1 ) 警備課： 実際のホームでの実動訓練は有意義であった。  
多数の部外機関との合同訓練が、今後の相互協力をさらに密にすると期待される。
- ( 2 ) 刑事課： 過去の多数死体取扱訓練は、主に地震等災害を想定したものであったが、今回のテロ想定訓練は死傷者の実際の流れを体感できた有意義な訓練であった。
- ( 3 ) 具体的任務分担があらかじめ決まっていたため、想定訓練は円滑に実行できた。反面、実際の事案発生後の人員招集・配分、個々の訓練度に不安を残す（つねに組織的実動訓練と個々のシミュレーション訓練の必要性を感じる）。
- ( 4 ) 平成7年のオウム事件発覚から、警視庁では生化学防護服の導入

と共にサリン知識の高揚を高めてきた。部外関係機関への講習も、今後、考えていきたい。

#### 4 . 警視庁から全国歯科医師会への要望

- ( 1 ) 腐乱死体、溺水死体、ミイラ化死体、4度以上の焼死などのように、個人を特定することの困難な死体のために、 歯科エックス線撮影、デンタルチャートの作成に関する、さらなる警察歯科医会の推進、とくに移動型エックス線撮影機器の配備を積極的に推進することを希望する。
- ( 2 ) 警察歯科医会の会合に捜査部門の警察員を招聘していただき、捜査における身元確認の重要性について、共通認識の高揚を希望する。
- ( 3 ) 警察歯科医会未設置の歯科医師会への同会設立の協力と推進を希望する。

#### 5 . その他

- ( 1 ) 軌道車輛入構時における最初の外傷者搬出には東京消防庁陽圧防御服隊が最初に駆けつけるべきではないか等、さらなる検討が必要と思われる。
- ( 2 ) 初動措置・連携・危機管理意識の重要性を感じる。